

委員会

令和3年度予算を含む議案等の審査が、3つの常任委員会（総務、文教福祉、環境生活）に付託され、各委員会において慎重に審査が行われました。その審査内容の一部について、掲載しています。



▼総務委員会

◆議案第30号

令和3年度龍ヶ崎市一般会計

予算

委員より質疑があった後、採決の結果、**賛成多数で了承**しました。

委員 新保健福祉施設建設事業について、施設の規模と総工費を伺います。

企画課長 規模は、2900㎡程度、建ぺい率60%、地上2階建て以上の建物を考えています。総工費は、整備工事費の概算で10億3800万円程度を見込んでいます。

委員 今後、官製談合を起さない為の防止策を伺います。

総務部長 今後、捜査が終了した段階で、速やかに問題点を改善し、再発防止策を講じることができるよう準備を進めています。外部の弁護士等の意見を取り入れ、市民の皆さまに疑惑を抱かれないような仕組み作りに取り組んでまいります。

委員 事業をすべて否定するものではありませんが、予算に関するものは、少しも疑惑があったらならないと思います。

今後の契約の透明性、公平性を高める仕組みづくりを行うこと

とを前提にして、予算には賛同したいと思えますので、このことを深く受けとめていただこうお願いします。



▲新保健福祉施設が整備されます

▼文教福祉委員会

◆議案第30号

令和3年度龍ヶ崎市一般会計

予算

委員より質疑があった後、採決の結果、**賛成多数で了承**しました。

委員 駅前子どもステーション管理運営費について、龍ヶ崎市駅を利用する保護者にとって良い制度と思いますが、収支では、使用料収入62万円に対し、運営費全体で4172万4千円がかかっています。この収支を踏まえた事業の認識を伺います。

こども家庭課長 事業開始当初と比較し、利用者数の増加によるバスの増便、それにかかる人

件費増など、事業コストが膨らんでいます。高コスト化の解消に向け、送迎ステーション機能の運営方法等について、他市町村の事例を参考にするなど、検討してまいります。

委員 駅前子どもステーションの機能は、より充実させるべきだと思いますが、単純に収支を考えた場合、駅の近くに施設を作ることが、待機児童を含め、駅を利用する保護者の利便性の向上にもつながると思いますので、研究していただきたい。



▲駅前子どもステーションは機能と収支のバランスを

▼環境生活委員会

◆議案第28号

令和2年度龍ヶ崎市工業団地

拡張事業特別会計補正予算（第1号）

委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成で了承**しました。

委員 工業団地拡張事業において、用地の買収価格、分譲価格、判断基準の算出根拠について伺います。

商工観光課長 用地の買収価格は、接道や地形等により、1㎡当たり3490円から5450円です。分譲価格は、1㎡当たりA区画が1万7300円、B・C区画が1万7100円です。なお、不動産鑑定士による不動産鑑定評価を参考に、公共用地等計画連絡調整会議に諮った結果、鑑定評価額が妥当と判断されたことをもって、価格を決定しています。

◆議案第30号

令和3年度龍ヶ崎市一般会計

予算

委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成で了承**しました。

委員 当市では官製談合防止法違反容疑ということで逮捕者が出るといふ大変残念な状況にあります。私は、予算そのものに対しては賛成の立場ですが、今後とも予算の執行において、契約事務の遂行と官製談合再発防止に向けて、しっかりとした対策を講じていただきますよう強く要望します。